





本邦の新記録——基隆港と彰化嶼間

檢閱嚴重

支那政府信書開封

北京政府の命令に依り、將軍府は阿片  
貿易輸送禁止と稱し、小包郵便の接収  
を履行し、甚しきには普通の書信すら  
檢閲しつゝ、あつきの目的は阿片に連  
ずして革命黨根絶の爲めと一般に目  
せらるる（前同）

革命自領

遺留品の横領  
客月二十九日横濱市加賀町署にトミ  
ホテルに於いて印度革命黨首  
領ガルダツトレンの遺  
留品トランクを押収し秘密調査を  
開始せり(東京電報)

谷川町駐留の守備隊等なりしが是  
防火上に關し警務部消防主  
任小熊警部は日く最も  
困難したるは本町三丁  
目に延焼したる際大建  
物なる下宿屋對州館に

○  
新  
搜  
索

孝慈山包圍攻撃  
 慶北道建城郡玄風、海道郡に隣る琴瑟山脈に亘りて屢々奇の被害あり度北警務部にては一昨年来是が頻に苦心しつゝありしも其の根據地を發見する事能はざりしが慶北道警務部にては今回の降雪を機とし大邱浦道兩警察署に命令し其の奥根を探知する目的を以て二日より三日間に亘り三方より琴瑟山を取巻き山頂に向て右に至らば更に大火となるやも計るを非難なりし而して暗燭火夜宮城電氣會社より大燭光の電燈ミアーク燈を燒跡に急遽建設せしは始末に至便なりき備出し該所を了たる奇特者也ありたるが消防手負傷せしは六名ありしも何れも輕なりし云々

連な計上にて目下琴瑟山上は尺

の積雪にて豹の足跡を明瞭に認むるを得べく有志者は大邱道兩津に申出て先鋒隊に参加せんと欲するものは直ちに玄風に至り駐在所に申出づ可し因に今頃は室歡臘祭の目的なれば狩獵免狀なきものも参加するを得べしと

行の火車騒ぎの中に附近の下水溝に這死入ありこの急報に接し警戒の本町署の警官出頭檢視せしに名の内地人が溝中に倒れ居るよりうち引揚げ見たるに荷虫の息あるり最寄の瘡癰病院に搬き込み運

騷動中に膾炙血

大町草若

# 火後報

## 原因尙不明

京城岩崎町五十二番地酒販廣商莊本  
勇次郎方より一日午後十一時二十分  
出火して大火となりたること久候  
なるを、発見したり

に、藩に倒れ込み外部より氣付か  
放置したる爲めの結果ならん、取  
べの上同人は櫻井町一丁目三十五  
地の古物商松本元之助(こ)と判明  
死體に遺族、引渡したりと、尙報  
不明者女、男児三名は何れも無



すのが一番危

險である

宮館本町署長談

日に就き現塲に於て指揮監督したる宮館本町署長の意見としては何れの場合を以て失火したる際は姑息の的に自家の手のみを以て揉み消すや如く事をなすべき急務其旨を消防諸所に

は火災豫防上根本の問題なるが建上必ず防火壁を設け置せられたき所て見あるが爲め難を免れたること夥しく夫れと同時に天井裏を幾處にも仕切り置くことにて一日夜の災も此の設置なき家多かりし爲め手の廻り方急ななりしは甚だ重

するが第一條件にて火元をなし  
 といふ負け惜しみの淺墓なる考

● **ワルソウを取返せ** とりかへ

露國上下の元氣 二 上原參謀中佐歸朝談

余は參謀本部より歐洲の戰線視察を命ぜられた昨年八月下旬東京に出發船中も國家は膨脹する等の歴史に當

へより外部に知れぬ邊境に閉居して其の害りつき不働たるに始か

佛國マルセーユに上陸し  
其の地を現其

巴里會議の單議  
れより獨佛國境の戰線を視察し伊太  
利に入りて伊埃城の山岳と戰へる皆  
境を視察し引き連して英國倫敦に渡  
る本年一月諸侯、瑞典を經て露都ペ  
テルグランドに著し西比利亞線にて  
編國の途に就きたる次第なり露軍は  
や軍器充實し是より大に戰はんとす  
あり來に日露の感情融和は祝すべ  
く次第にて余が露都に著せし詰市民  
集して余を取り巻き日本天皇臨  
海談を絶叫して歓迎したるは恐悅  
至りなき佛伊方面の聯合軍の戰  
振は差え切らざる感ありとは日本  
在る時、歐、耳に在る所なりしも實  
に存する所なりしも

元氣旺盛する所ヲルソウを取り返  
す。抑々牧園に居る其の元氣のあ

る證據には露御にて婦人川餐澤品な  
る類なき非常にて國家の威を平の  
國家存亡の分るゝ所なるを以て其

ことなり云々  
 惨憺たる焼跡

▲若草町の大火は實に京城に於ける  
近年來の大火事であつた▲火の手  
最も猛烈であつたのは一日の夜半十  
二時過ぎであつたが此の時は本町三  
丁目郵便所裏から車側一圓にかけて  
街一面の火の海と化し折  
から吹き付ける西北風は愈々火焔を  
階の屋根が倒れたので實に危い  
處であつた一なごは這つて居た

りまで一竿めにされる虞れもあり  
可分とも夾、各三受指の南

要街であつたので權族者は何れも逃げず、荷物をどころか幸うじて、傍からく身を通れた氣の毒な人が多かつた。中にも若草町と木町の通りは罹災者の唯一の逃げ路であつたので、焰々たる猛火に凄まじく、一日午前十一時半、彈丸川發安東縣署の列車は鳳凰城、高麗門の門を進行中突然機關車に故障を生じ猛烈に出火せしより操縦し居れる機関士及び火夫は重傷を負ひ、安東縣より應援機關車を急ぎ漸く應急修理を終つて午後二時頃安東縣に着したるが、源

物を擔ぎつゝ逃げ出す人が大混  
極めて居た△「若し此の火事が

時間も遅からうものなら本町四丁目  
櫻井町一圓は全路一帯めにされて居  
ます」とは或る消防夫の談であつた  
が火事に驚いて逃げ支度をした連中  
は風下の櫻井町大和町一  
圓全體であつた△二日の朝の焼跡  
は瓦の破片や黒焦げの柱の間に白い  
土に覆かれて慘死を遂げたり急報に依  
る通行の同里豊沈相後三は説自願車  
馬山より晉州に通ずる道路を晉州郡  
晉州面東城洞第三號自願車が二百  
二十日午後一時五十分頃慶南咸安郡  
北向小浦里を馬山に向け疾走中折捨  
てた自願車は馬山に衝突し、乗客は全  
て死亡したと報告された

短か吹き出して其の間を罹災者  
然として見守つて居るなど實に

火の飛散する中、工夫の間に燐跡の後  
 片付て居つた指物屋のお爺さん  
 は見物次に来てゐた。しがつて燐跡  
 の灰をぶつかけて乍ら逃つて居つた。

として「火事は燃え立つと共に五分  
 間計りの間に四五軒陥つた程の家ま

数名の警官現場に出動して説諭  
 解散せしめ一方運転手鈴木道正(三)  
 を岡山署に召喚して取調へたり

●電車に觸て負傷 二十九  
 日京城南大岡驛より東大門向け七  
 十一號電車が錦路四丁目を疾走中同

伊軍も塙國接境の戦ひ手緩し  
詐ありしも實際仲々容易には行

▲ノルブスの天險は敵味  
 方共に進むに難く、兩軍とも山を挟んで  
 開し、伊軍は毎日一歩前進んで山  
 岳の中の一地點を占領し居る。有様な  
 り英國も陸軍は是れからが花で、海軍  
 は風に帆樫を占め居るを以て、獨逸  
 艦は軍港内に整伏する計なり。獨逸  
 が獲て居る強き武器の充實して居る  
 こと、鐵山は國內掘り出したる鐵  
 來工業的なを以て押出したる鐵  
 は、忽ち武器に製造せらるゝのみなら  
 ず、好意的中立を守り居る瑞典よりも  
 積欠鐵の輸入をなす之に就き聯合軍  
 より故障を入るれば瑞典は鐵を以て  
 戰時禁制品、非ずと辯ずるが爲め獨

せし後正々堂々の海戦を行ふ豫  
りしも英國も隈りに猛家を山さ

局獨逸は

▲制海權を有せぬ 故如何  
ともすべからず戰爭の爲め列強の賣す所の金額は莫大のものにて英國が一日五千萬圓、露國が四千萬圓、獨逸が三千五百萬圓、佛國が三千萬圓、獨逸を通過し一億五千五百萬圓也と聞く

▲樹木よりバツタを採取  
する所は流石は工業國なり故に武器食物の缺乏にて獨逸の窮る筈なきも聯合軍に對しての平和に依れば本年未には獨逸の壯丁全く盡き果つべしと云ふなり斯る亂亂は果して事實なりや否や

氷雪の中

羅南の兵營生活  
露西亞式ベチカ

◆零下三十何度◆

大底の設備は到底用を爲すに  
家根は亞鉛板であつても其上に五  
から十の土を盛り周圍の壁は外  
板と内部の壁との間にかんた  
一杯充めて空氣の絶縁が出来る  
構造温度は露點式のベチカと云  
に塗込んだ暖爐を用ひて居る此

一つの不足もない、其上

店る間は一日の食費十兩錢六厘殖  
内地の兵卒より倍以上の待遇を受  
更に六錢七厘とかの給與を受けて  
るからして朝鮮に來て店る兵卒程  
幅なものはないと一見思はれる併  
咸鏡北道の様な静謐の地に駐屯し  
店る冬の軍營生活には御國の爲と

◆困難なものでは如何に北鮮地方の兵隊生

るかを、知つて居ない軍人は、日本軍の干城たるもの一朝有事の際には、平時と雖も四六時中戦時の心掛で、可きは云ふ迄もない命令とあらざる可き水火の中とても進まねばならぬ軍籍に身を置くからには都會であらうと鬼の棲む様な土地であ

れども軍人も亦人である以上  
に於て常人とそこに寸厘の隔

い、完備した兵營に住み  
 ◆情める上官に◆  
 へ十二分の給與を受けては居ても  
 羅南の様な片田舎で耳目を樂  
 ませるものとは只の只の一つもない  
 諷な處に住んで居ては演習の恩勞  
 取や褒賞休暇さしては日曜の休みに

なものといふては實に氣の  
ねばならぬ龍山などに駐劄

兵士等と較ぶれば大變な差がある  
ではないか羅南に居る  
◆千七百人以上から◆  
時卒が常に不足を感じて居るのは  
樂機關の缺乏であるさればとて今  
維南の力では此要求を充す次の餘  
はあるまい(續)

**謝近火御見舞**  
大和町一丁目四十三番地  
**山縣五十雄**

**馬場健一**  
京坂本町三丁目五番地  
女塾一座 敷治三郎

**謝近火御見舞**  
櫻井町一丁目一三番地  
土木建築請負 **池田角平**  
並に材木販賣 電話二五二番

**謝近火御見舞**  
京坂本町三丁目  
**檜山洋服店**

**謝近火御見舞**  
京坂若草町三四  
**小田質店**

**謝近火御見舞**  
京坂本町三丁目  
**大和館**  
電話二四九三番

**謝近火御見舞**  
京坂本町三丁目  
**高谷質店**  
電話三九二番

**謝近火御見舞**  
京坂本町三丁目(電話一九九四)  
**山城園茶舗**  
瀬戸口 飯造

**謝近火御見舞**  
京坂府本町三丁目六十一番地  
**三宅洋服店**  
宅電話一五八八番

**謝近火御見舞**  
京坂本町三丁目  
**大矢洋服店**  
電話二六六一番

**謝近火御見舞**  
京坂本町三丁目  
**平原喜造**

**謝近火御見舞**  
京坂若草町四十番地  
土木建築 諸食業 **高橋珂禰松**  
電話二五〇四番

**謝近火御見舞**  
米正宗 京坂永樂町二丁目  
南野發賣元 **新居酒店**  
電話一六〇三番

**謝近火御見舞**  
京坂本町三丁目三七  
**履物商木原忠八**  
取次電話三三三九番

近火の際には早速御馳付  
御見舞を辱ふし奉謝候  
混雑中失禮紙上を以て  
御厚禮申上候  
京坂本町四丁目  
**藥種商 鈴木慶藏**  
電話二三三四番

<p><b>謝近火御見舞</b> 京坂本町三丁目 和洋雜貨 <b>前川兼吉</b> 電話二三三九番</p>	<p><b>謝近火御見舞</b> 京坂本町四丁目一五 輕鐵靴 產婆 <b>中大清三郎</b> <b>中島トキ</b></p>	<p><b>謝近火御見舞</b> 萬濟街 京坂本町三丁目 萬濟街酒商 <b>村田商店</b> 電話二六九七番</p>	<p><b>謝近火御見舞</b> 京坂若草町 <b>質商江川彌三郎</b> 電話二八四二番</p>	<p><b>謝近火御見舞</b> 京坂若草町四十番地 まるさん質店 <b>三浦キク</b></p>	<p><b>謝近火御見舞</b> 京坂若草町一六七番 若草澤 <b>森分龜吉</b></p>	<p><b>謝近火御見舞</b> 京坂府本町一六二番 產婆 <b>田淵左姫</b> 電話二六八四番</p>	<p><b>謝近火御見舞</b> 京坂大和町一三 <b>爲春堂醫院</b> 電話九二八番</p>	<p><b>謝近火御見舞</b> 京坂本町三丁目三十番地 <b>古家多之助</b> <b>小林定治</b></p>	<p><b>謝近火御見舞</b> 昨を以て貸金半分の相違に止り候 一夜拜禮御厚禮申上上の處過候 中々名伺渡も難斗不取紙上御禮申上候 京坂本町三丁目 <b>田村義次郎</b></p>	 <p>消火器各目 京坂本町 電話二六四番 <b>熊</b></p>	<p><b>店</b></p>
---	--	--	---	---	--	---	--	---	--	---	-----------------







狀は致

所に類して  
 日暮津で利待人貨物を商する者ある  
 利待人の形跡を察知する女子は獨立自營の  
 事業を志す云々  
 利待人の形跡を察知する女子は獨立自營の  
 事業を志す云々  
 利待人の形跡を察知する女子は獨立自營の  
 事業を志す云々

品として衆目を惹いて居る詭告の  
 方は當時下獄十八社の頭目であつた  
 審査の家に傳はつてあつたもの一  
 方の國旗は高士佛社の審人の家にあ  
 つた相に  
 芝居に急に心中 京畿鐵小館宿  
 由様式仲買店員中根未治(一)は七條  
 新地貸座敷月輪橋娘雲井(二)と深  
 面になり不義理の借銭に苦んだ揚句  
 明治座の舞鶴心中劇を見て急に心中  
 する氣になり廿六日月輪橋で鹽酸を  
 服し死切れた處から蹴刀で咽喉を  
 斬つたが二人とも一命は取止めた  
 △巡査殺犯人七年目 明治四十三年  
 栃木縣下の巡査殺しは七年後の二日  
 十九日東京日本橋久松屋に捕はつた  
 犯人は押狩時五郎(一)と元菓子師  
 家の養子となり放蕩の爲め身を持

**電話 成町 御成座**

江戸ツ子會一行  
三月二日より

落語掛合二〇間新内浮世囃子影法師  
三日月餅三ツ餅六ツ餅七ツ餅八ツ餅九ツ餅十ツ餅十一ツ餅十二ツ餅十三ツ餅十四ツ餅十五ツ餅十六ツ餅十七ツ餅十八ツ餅十九ツ餅二十ツ餅二十一ツ餅二十二ツ餅二十三ツ餅二十四ツ餅二十五ツ餅二十六ツ餅二十七ツ餅二十八ツ餅二十九ツ餅三十ツ餅三十一ツ餅三十二ツ餅三十三ツ餅三十四ツ餅三十五ツ餅三十六ツ餅三十七ツ餅三十八ツ餅三十九ツ餅四十ツ餅四十一ツ餅四十二ツ餅四十三ツ餅四十四ツ餅四十五ツ餅四十六ツ餅四十七ツ餅四十八ツ餅四十九ツ餅五十ツ餅五十一ツ餅五十二ツ餅五十三ツ餅五十四ツ餅五十五ツ餅五十六ツ餅五十七ツ餅五十八ツ餅五十九ツ餅六十ツ餅六十一ツ餅六十二ツ餅六十三ツ餅六十四ツ餅六十五ツ餅六十六ツ餅六十七ツ餅六十八ツ餅六十九ツ餅七十ツ餅七十一ツ餅七十二ツ餅七十三ツ餅七十四ツ餅七十五ツ餅七十六ツ餅七十七ツ餅七十八ツ餅七十九ツ餅八十ツ餅八十一ツ餅八十二ツ餅八十三ツ餅八十四ツ餅八十五ツ餅八十六ツ餅八十七ツ餅八十八ツ餅八十九ツ餅九十ツ餅九十一ツ餅九十二ツ餅九十三ツ餅九十四ツ餅九十五ツ餅九十六ツ餅九十七ツ餅九十八ツ餅九十九ツ餅百ツ餅

[illegible][illegible]

け崩るゝが嬌き憂ひなし。

故に一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衛生に適し、  
經濟に合する、理想的實用石鹼なり

▲賣捌—全國到處の小間物店。化粧品店。藥舖。洋酒食料品店▼

東京市日本橋區橋町四丁目  
藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋

ミツワ石 鹼  
ミツワ格 粧  
ミツワ家 粧  
肝油ドロツクス  
御園化粧品

發賣元

○ 商號

丸見屋商店

電信略號(○ミヤ)  
振替口座東京七一〇番  
浪花三〇番

營業部電話  
四四四四  
五四四  
九八  
番番番番

みつわ石鹸

凡そ石鹼は、工業用、洗滌用、洗濯  
用、浴槽用、化粧用等、各用途に従つ  
て其種類を異にす。雖も、而かも  
皆等しく、遊離の苛性加里なく、遊  
離の脂肪なく、些の混合物なき化  
學上の純石鹼ならざるべからざる  
は、素より當然のことなりとす。

皮膚の分泌量多くして而かも粗慥  
なる本邦人の皮膚、及び漆黒を賣  
ぶ毛髪、の洗滌に用ふべき化粧用石  
鹼は、當に化學上の純石鹼たるの  
故のみを以て、其適否を論ずべか  
らず。

○みつわ石鹼

は化學上の純石鹼たるのみならず  
なほ左の性状を具備す。

一原料を精選し、脂肪に香料に、  
荷も刺戟を感じすべき虞あるもの  
を用ひず。

一、溫雅の芳香を有す。

一、細き泡沫を生ず、適度の溶解  
性を備へて能く水にも溶解し  
而かも浴室に用ひて半途に溶

擔任技師  
王士 越智主一郎

王士 藤野大治郎

王士 越智主一郎

[illegible]







日本朝刊附錄 十六頁

出演贊助者 (イロハ順)  
 梅鶯會 豐鳴會 筑後會 龍糸會 龍野會  
 若葉會 皆登會 義太夫藝妓 其他地方有志

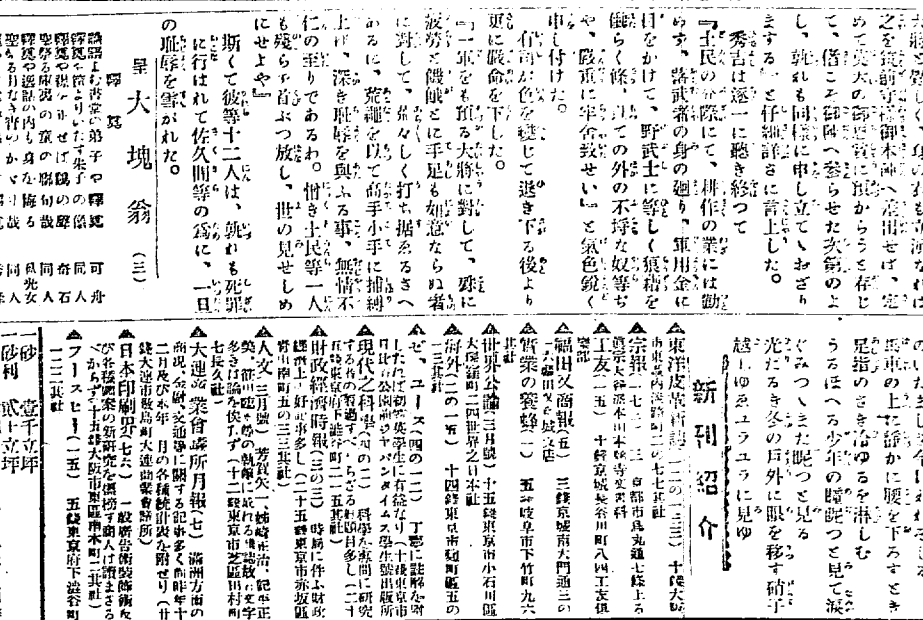






「いかうたおや」

● 嶺南紅豆粥 粵文及是嶺南菜名。名曰紅豆粥。多鄉鄰。在浦村院。隔隔頗良。  
● 自辦車運轉手餐成 收入多。十數。  
● 採川都省。對外。雄雞。已急中。544  
● 東京。松前。川外。● 發機機。544  
● 兒兄。落。北。區。的。三。分。一。千。兩。兩。兩。兩。  
● 北。月。に。載。る。週。刊。誌。松。井。和。生。室。司。  
● 北。京。城。本。館。の。九。電。話。三。七。八。八。  
● 嶺。南。大。學。高。等。代。價。費。並。送。呈。● 廣。● 377  
● 北。京。道。外。環。境。是。特。大。多。下。門。關。  
● 有。幾。婦。兄。曾。來。集。希。望。の。名。に。感。答。



有種業傳男女外父同業集集希望者請到  
 東京新道通三丁目三番地電話八八八  
 草橋本町一四(傳道通 電話八八八)  
 代書事務所設於  
 日振の場所詳細來函  
 至登里子に預けなし 生後一ヶ月  
 の女子但し乳の出る御方へ  
 南米合町二丁目六番地電話三三三  
 番外(附函同封金銀券)

店員採用 年勤三萬以上  
 當の人物三歲以上  
 一時的に志望者は自午來  
 一時二時迄來談あり  
 黃金町二丁目シンガーミシシ  
 餅用櫻の葉新荷著 543  
 京城岡崎町島屋本店 電話三三三

朝鮮語科 三ヶ月修業  
 英語科 各給金 537  
 南大門通 漢城銀行 向 京城坊年會  
 東京二月十五日 大安賣 373  
 地方は御注文次第送附(寄館前) 玩具店  
 京成本町二丁目 佐藤玩具店

朝鮮松の寶餅 餅人松の漢江見 527  
 名菓十度用最適品並美石菓見  
 新龍山三角他樂樂園前  
 陸軍御用商舖前  
 恩給年金新抵利長期立換短期  
 不及便法其他擔保信用質仕 539  
 京城南大門外 山口屋

恩給年金退還松長期立換多少を不問  
 時照會通今同他地方代書所設於希望  
 者照會通今同他地方代書所設於希望

破門廣告  
 朝鮮家元幹事  
 釜山寶水町一丁目  
 森本熊次郎  
 有は許す可らざる不都合の行爲有候に付家元法規に基き役員決議の上破門致候儀廣告せし候也  
 大正五年二月廿九日  
 地坊昇玉派  
 家元 佃昇玉  
 役員一同  
 村上唯占著  
 心機一轉  
 定價十錢  
 郵稅二錢  
 右内鮮文とも出版出來せり陸續御購讀願上候  
 京城日報代理部  
 中込所  
 京城吉町  
 孤松書院

寫  
寫其出飛微影  
寫其銅版、亞鉛版

京城日報社 寫眞製版部

會則本代中京津上呈

此絶好機會を逸する勿れ  
に成れる。目下五大持點あり  
大日本新聞學會

蘇峰學人解題  
市川鶴鳴原著  
上製サック  
三六版  
金五拾錢  
郵稅六錢

帝範臣軌國字解

竊に本寸が、（一）「（二）」として、我國校勘學の泰斗狩谷岐齋手

校の帝範指軌を出すや、甚大なる天下同好者の歡迎を受け、忽ちして是切なり、已むなく鶴岡の帝に應ずる進ばざりしが、今回徳川寛政時代の經學の大家市川鶴岡等の「帝範臣軌國字解」を刊行して、學者の希望を充すことなれり。

抑も帝範は唐太宗貞觀二十二年、帝親ら撰して太子に賜へ、以て帝

\_\_\_\_\_

朝鮮彙報 大正五年三月一日 (定價二十五錢 郵稅二錢五厘)

主 要 日 次

● 口 繪 卓成郵便局の内部  
患北伊院臥蓮改良組合検査場及忠南大田久納氏の分與せる蕨葉  
扶養の跡地

● 各道第一部長に對する寺内總督訓示

● 朝鮮の給水問題 神保理學博士  
矢野遞信事務

● 英國通信事業の概況(上)

朝鮮叢報 大正五年三月一日 (定例二十五種 郵稅二錢五厘)

主 要 目 次

○口繪 東城郵便局の内部 患北伊院賦改良組合検査掲掲及忠南大田久納氏の分與せる業蹟 扶南の勝地

○各道第一部長に對する寺内總督訓示

○朝鮮の給水問題

○英國通信事業の概況(上)

○朝鮮寺刹の研究 高橋總督府囑

○面經費に關する調査 篤行者事績 面收納事務監督狀況

○農作物優良品種普及並栽培成績 テウセンカヲマツ播

○床日覆有無試驗成績 土木工事概況 一月中の鐵道運輸

○小學校及普通學校の教育上特に注意すべ

○き事項 開屋學務局

○農業學校の經營法 警察機關と面積並人口の歩合 歲に於ける豫防警察の效果 京城の外廓 金剛山に産するホヒチズコに關する研究 豫報 外 宣教師の見たる朝鮮羅馬尼の家産制度 地方道作 雜報 質疑應答 叙任及令 統計

○朝鮮語の研究 新庄通譯

○法令及通牒 民刑事判決例

○投稿を歡迎す 原稿締切期限毎月十日

○販賣店 東京神田廣松堂、朝鮮各地の書店に販賣す

○廣告料 一頁十圓 取扱店 京城 ウツボヤ書籍

[illegible][illegible]



第一附錄

(上)

一  
大英帝國

英國の政治家や學者等は

**▲植民地無用論** 今日植民地帝國として世界に代表視せらるゝものは謂ふ迄もなく英國である。而かもその英國に於てすら皆ては植民地無用論の熾んに喧へられた時代がある。ジョンラッセル卿は一八五〇年二月英國下院に於て滔々各植民地獨立の必要を演説し、又グラッドストーン内閣の植民大臣たりしスタンレー卿の如きも「*It is a waste of money to*

北米合衆國の獨立以來は植民地を巨介無用視し、小英主義を唱道したのであるが、時勢は永く停滯せず歐洲に於ける政治上經濟上の大勢が推移するに伴つて消極的國家思想は次第に權威を失ひ、政治家學者の主義思想は漸く轉化を來し、彼のチャールズ・デルク氏が「一八六八年に『大英帝國論』の著に於て時代の號鐘を撞ききつ以來、或はジャー敬授の『英國の未來は、ブラッド・モリ』を取て、*It is a waste of money to*

「思ふに英北亞米利加及び格太刺利亞に久しからずして獨立國たるに至るであらう、一八六九年英國」と明言して居る、蓋當時の英國は自由主義最盛の時代であつて政治に人道に離る可らずとし、偶々北米十三州の獨立に依て各植民地も亦自然獨立すべきものと認め、寧ろ之を助長するの傾向であつた、而して盛大なる領土を賸ひて分離開望もといふ様であつた、彼のリチャード・コブデン氏が印度の叛亂に關して表示したる意見は最も善く此の觀念を示すものである、其一節に曰く「吾人は亞細亞に於ける一億の民を統治する事の不可能なるの意思を有するや久し、斯かる企圖を達成せんとするも上流並に天理は之を妨げずんばあらす、縱令大なる費用と危険を以て實行し得べしとも抑も吾人に何の利益する所ぞ、」斯くの如くコブデン氏等の自由主義

人の植民文學を被歎するあり、是等の國化を受けて英國人の植民思想は、殊しく勃興を來したのみならず、他國の植民的發展は眼前に實物教訓を示して英人の頭腦を刺激し、遂に英人の植民思想に一大變革を來したたのである、一八八七年倫敦に開かれたる第一回植民會議に於てソールスベリー卿が印度及び植民地を打て一國となし其通の利益を語るの必要を演説して以來、遂に初めに英國人は「英國の偉大なる將來は植民地のの上に據る」所以を自覺し之れと同時に大英國時代は現出された

▲大英國時代 而して有名なラジョセフ・チェムバレン氏が帝國主義的關稅同盟を熱心鼓吹するあり、セシル・ロージ氏が南阿に偉大なる植民的活動を實行するあり、是

想は勃然として神天の勢を爲した。  
チユムバレン氏は實に植民地的時代  
思潮の代表者であつた、彼れが一八  
九六年英佛陸軍會議所に於ける演説  
は母國と植民地との關係に就て最も  
なりと云ふべし。新機にして英國  
既に保有せる植民地の維持經營に  
あたるとのみならず、更に印度の  
擴張し、連綿しては「弗利加」に  
南つて右より故伊薩公  
故貨蘭子、寺内總督



の銳氣を以てして、常に英國に壓せられしは、殖民政策未だ足らざるものありしなればなり。思ふに朝鮮に於ては、南に厚くして北に薄きの感無きに非ざるか。南地は胡馬越烏船の關係に因らずとするも、農開け人

客に多進少利便なり。自ら人目を惹き易く。北地は全くの割合に比し相も、其果の割合其國の割合に比し相違の多大なるものあらざる無きか。現んや北地と雖も、世人の想像するが如く、荒涼の所にあらず。京元線開けてより、更に一層の便を益し、海上幾線の汽船來往するより、元山より海津に達するにも、僅に一晝夜だも要せず。山水の如き、古蹟の如き、幾多吾人の感興を惹くものあるに於てをや。

人往々南進に成致して北進は果れ難きを説く。斯人間に一時是れ罷りしことを聞けり。然れども是れ罷れ無きことなり。朝鮮に就て之を見んか、僭君は北方の人の如しと雖も其事蹟明ならず、其僭主も亦漢たり。箕子卒、妹隸の族等南下の人にして永く國を治めしと雖も、是れ偶々然りしのみ。而かも此等箕子國諸國、百濟等は、半島の南端まで其の勢力を伸長する能はざりき。又肅慎國は北方の民なりしが、却て南方の國に亡ばされたり、之に反し新羅は南方にして、尙日本人の血を混する王朝なるが、能く半島の中央まで其の勢力を擴張せしのみならず、三國中最も長く僭服を保てり。朝鮮の如きは大陸に接し、南は海に連きらるる北より南に垂るる三角形を爲し、北は大陸に接し、南は海に連きらるる地勢の所、換言すれば勢力ある主權者は多く北方より出づべき地勢の所にして、尙且つ前述の如き狀態なり。支那に就き之を見んか、元朝、清朝の北方の民たるの故を以て、人能く北方の強を説く。然れども北人獨り威嚇して、南を恫くしたるにあらざりき。北狄武を好み又中國と密接の關係を有し、中國に君臨することを得しめて雖も、南を是る當に安んじ、又關係薄く、之を企てし者あらず。故に成功不成功の問題は生ぜざるなり。中國の王朝北狄を征服し能はざりしと共に、南狄をも亦征服し能はざりき。中國の北狄に侵襲する人とは、南蠻に侵襲するやう大なりしと雖も、北狄は悉に名表のみにて、兎も角も中國の版圖に歸し南蠻の進ま者は全く別國たるの狀

祝三干號記念

祝三千號記念

坊南山町三丁目

土木建築業  
請負業  
清水滿之助

京城出張所

電話長三四九番

不二興業株式會社

藤金中右川小八高  
井澤村近上寺木田  
寬仁佐千  
太兵衛藏作郎吾助丸

群山府本町通  
 仁川府海坪通  
 全羅北道益山  
 郡五山里  
 平安北道龍川  
 郡蔚羅面

主 任 主 任 主 任 主 任

群山 支店  
 電話四七番番線電話號ラニ  
 大岡純太郎

川 支店  
 電話六五番番線電話號ラニ  
 飯尾芳太郎

山 支店  
 佐藤福太郎

鮮農 農場  
 三木

西五 支店  
 三木



多望多幸なる朝鮮産業界の前途  
更に進で未發の富源を開拓せよ

農業

諸般の産業、現下最も顯著なる成績を示せるは農業なり、由來農事は朝鮮産業の根柢にして耕耘に従事するもの全人口の約八割を占め、其勢力は國の財政に至大の消長ありを以て、之が改良増殖に就きては統監府時代に於ては尤に意を注ぎたる處なりしが總督府の設置さるや、更に根本の方針を樹立し、諸般の施設に遺憾なきを期すると共に、益々振興獎勵に努め來れる結果、逐年改良増殖の緒を挙げ、今日に於ては年産稻俵に三億萬圓を數ふに至り、之を併合當年に比すれば殆んど倍加之趨勢を呈せる而已ならず、昨年の如きは金地金を除ける餘格移出品總價格四十九百四十餘萬圓中、農産物は其八割以上を占むるの盛況に在り、斯の如く朝鮮の農業は既往に於て異數の製造を示せりと雖も、更に之れを其將來に藉ふれば漸く進歩の道程に上りたるに過ぎず、素より地方亦内地に於ては一定の限あり、地方内地の地位に於ては金永久此狀態を以て進展を持續すべしといふを得ざれど、現下の耕地總面積は未だ三百萬町歩にして之れを半分の總面積に比すれば僅々其一割三步に過ぎず、山麓又は干潟地を連せる未墾地尙ほ一百萬町歩を算せり、茲に其耕地に於ては市田の如きは一反當りの平均收量一石弱に止まり内地に於ける一反當り平均一石七斗に比すれば其收獲率に於て尙ほ著しく輕なるを知る可く、又大米、大豆、畜牛、養蠶の如き主要農産物に就きて見るも其品種の改良品質の向上等將來に俟つても尚ほ多大なるものならず、更に今後之の聯絡關係に鑑み、若くは農家經濟の見地よりして將來一層產額を増殖し又は新種の栽培を要するもの鮮なしとせば近時當局に於て或は小麦の栽培を奨め、或は甘藷、馬

年中の輸移入額に比すれば九十六萬餘圓を増加し、又海關法施行の年即ち明治四十年の輸移入額に比れば六百四十八萬餘圓の増進を示り、抑も朝鮮は諸國の礦物に富み、及び金、銅の如きは古來最も著名なもので、往時に在りては三外人の經營に係る鑛山を除くの外、殆んど當地の勘探に限り、採掘極めて幼少の點に止りしを以て、統監府に於ては且つ姑息にして永遠の計を樹つたるのなかりしを以て、統監府に於て之れが振作を圖せむが爲め明治十四年度より全土の鑛床調査を開始して斯業者の便に供すると共に、内地の有力なる企業家の誘致に努力した結果、豊富な資本を以て大規模の事業に着手するもの漸く増加、從來の小鑛業家亦之れに倣て秩序ある經營に移るもの年々共に、新鑛業令の發布と相俟ちて業の基礎確立今や殆んど遺憾なきを得るに至れり、殊に鑛床調査の結果は鑛物の所在、品位、數量、及び埋藏狀態を明し復多の主要鑛床を發見したも、其の多くは未だ採掘を見ず、又は鮮人の幼穉姑息なる操業を委せる狀態にして改善の餘地頗る乏し、殊に近海鑛山の出產極微、若くは濫採し、重石水等々の新鑛脈相次いで發見する、等斯界の前途眞に多量多幸にして將來豊富なる本を以て饒實なる經營に従事せば今後二十年を俟たずして二億圓の產額に達せしむる事取て難きにあつざるべし

## 水産業

水産行政の刷新は舊來の漁業に新氣象を與へ、内地人漁夫の増加、鮮産業者の自營等と相俟ちて近年其產額を増進し、最近一箇年間に於け

[illegible]

家畜產額比較

明治四十三年  
五、四千石

西曆一千九百零六年  
五、六千石

大豆拔模高北較

明治十三年

百八十二万石

大正三年

二百四十六万石

[illegible]

の盛況を見たり、然れども館内の漁業者は平均一海里に五十一人の割合にて内地の平均百十九人間に較ぶれば漸く七分に過す又鮮人一艘船の平均漁獲高は一箇年三百卅六圓にして内地人一艘船の漁獲高千五百五十五圓に比すれば僅に其三分一に止まり在來型漁船向へ

と意へ可き現象といふ可く進んで々漁具漁船の改良を計り、完全な漁法に進歩せる技術とを以てせば下の産額を倍加せしむること亦敵を出でざる可し、竊て密給關係案するに内地人の増加、鮮人生活向上とは今後益々其需要を増加するきは勿論、之が製造物は露邦支那

工業

の軌政は依りて永年衰退を極め朝鮮の工業界は新政施行以來面目を改め、在來の工業漸次大進歩に到つて是れ來り、共に新工業亦年々盛んになり、現に整備し又は之に支拂を以て事業を經營し又は之に支拂んとするもの尠からず、斯くて一箇年間に於ける工場額は三千萬を算し、之れを十年前に比べると、皇者の皇儲を擧げたりと見下夏季の習俗を

業、金屬製品業等に過ぎずしては多く將來に開發に俟たざるべからず、且つ前記諸工業と雖も其設備未だ完備の域に達せざるものなり。諸君は之を餘裕人に仰ぐべからざる。其進歩なるを以て益々好むに努め、製品を改良し盡し進んで其の工業的價值を發揮せざる事言ふを俟たず、而して工業、商業、運輸業、

業、青苔バルブ製造業、乾草製餅業の如き原料便の地理的適應せるが故に將來最も有利なる事業と爲るのみならず風土勢力を安置するのみならず自給の盤所にして咄し内地に於て工業製品價格の騰貴の結果に屬す殊に炭酸飲料の結果に屬す

朝鮮に於て之等事業の創業は自給の盤所にして咄し内地に於て工業製品價格の騰貴の結果に屬す殊に炭酸飲料の結果に屬す

資本を得たり健康な經營者從價に天興の惠澤を利用するに能

可し。出づるを觀るに、胡騎四大陸より來りて、  
兄は其往時に比れば、數も是れ少く、歩の精銳めて、騎者にては、薩摩  
僅か五箇所、關於、既倍、  
の盛況を呈せりと雖も、更に、  
將來の大敵に對する時は、儼然と  
の赴けるの起程に過ぎず。斯界前進  
遂にして、今後の泰勢力を安  
もの極めて大なり。當業者

進して以て將來の大成を期すは、内地の開發なるを望むと共に、  
憾なきを望むと共に、内地の開發なるを望むと共に、  
憾なきを望むと共に、内地の開發なるを望むと共に、

是、今後一層朝鮮の産業に著目し、常に其情況を精査し有望の資財に資金の投下を容むることなし  
對し實金の開拓をして以て彼處未發の富源を開拓して以て彼處益を増し朝鮮産業の確立なるを望せられん事を望む。

町田野國總下  
造釀門衛右郎七木茂  
店約特  
目丁一町治明  
店商野牧  
番三五二話電

號記念

香油

最上

寺公方印

**祝** 損の中年はる誤を擇撰の油醬  
 油醬クハキ品絶の一唯東關へ給み試  
**三** 石千二萬六額年りた冠に國全高造釀  
 りけ基に力買購の大最是高造釀の大最  
**千** 證質の越優質品は力買購の大最

<div style="text-align: center;"> <h1>祝 三 千 號 記 念</h1> </div>																			
<p>一鶴發賣元</p> <p>本莊酒店</p> <p>京城永樂町二丁目</p> <p>電話六五四番</p> <p>振替京城六二〇番</p>		<p>富の壽</p> <p>富安京城支店</p> <p>京城永樂町二丁目</p> <p>電話一〇三九番</p> <p>振替京城三三九番</p>		<p>清酒全露</p> <p>大塚京城支店</p> <p>京城南大門通二丁目</p> <p>電話四〇一番</p> <p>振替京城五七〇番</p>		<p>菊正宗</p> <p>田中支店</p> <p>白鶴</p> <p>京城本町三丁目</p> <p>電話七六四番</p>		<p>櫻正宗</p> <p>山邑京城支店</p> <p>魂發賣元</p> <p>京城明治町二丁目</p> <p>電話八四九番</p> <p>振替京城七五番</p>		<p>菊正宗</p> <p>前田酒店</p> <p>折鶴正宗</p> <p>京城本町二丁目</p> <p>電話一三七番</p> <p>振替京城四二五番</p>		<p>金露</p> <p>三巴商會</p> <p>正宗花線移入發賣</p> <p>京城黃金町一丁目</p> <p>電話三八〇番</p> <p>振替京城三八〇番</p>		<p>百合發賣元</p> <p>百合正宗京城支店</p> <p>京城南大門通三丁目</p> <p>電話一五一五番</p>		<p>清力正宗發賣元</p> <p>清力京城支店</p> <p>京城本町二丁目</p> <p>電話四六七九番</p> <p>振替京城一五五六</p>		<p>有蒸發賣元</p> <p>首藤支店</p> <p>京城黃金町二丁目</p> <p>電話一七二番</p> <p>振替京城三七二番</p>	



# 我等は光明の裡に進みつゝあり

黒闇の裡に暴威を振ひし當年の虐政

朝鮮貴族の談

朝鮮及び朝鮮人が併合後非常に面目を改めた事は、今更にもうしても無いが、それ以前に於いては、朝鮮人の生活は、いかに苦難なものであつたか、といふ事は、朝鮮人の生活を知るものには、通つてゐる。彼等の皇室中心主義は、由來日本の強大を爲したる基礎と見られる。

## 朝鮮にもむかしは

矢張り皇室中心となつて上下和親の皇室は、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

## 朝鮮にもむかしは

矢張り皇室中心となつて上下和親の皇室は、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

## 朝鮮にもむかしは

矢張り皇室中心となつて上下和親の皇室は、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

## 朝鮮にもむかしは

矢張り皇室中心となつて上下和親の皇室は、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

## 朝鮮にもむかしは

矢張り皇室中心となつて上下和親の皇室は、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

ある事、それは、朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

## 五萬圓を出せと迫

朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

## 朝鮮の皇室は

朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

## 朝鮮の皇室は

朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

## 朝鮮の皇室は

朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

## 朝鮮の皇室は

朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

## 朝鮮の皇室は

朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。朝鮮の皇室は、併合前には、朝鮮の中心となつてゐた。

**祝三千號記念**

商標登録品

- ▲砂糖
- ▲糖粉
- ▲サクラパウダー
- ▲森永製菓

中島京城支店  
電話四九六番

中島出張所  
電話三五二番

**祝三千號記念**

朝鮮總督府官報

諸新聞大賣捌所 **盛文堂**  
電話四二六番

**祝三千號記念**

時計及附屬品

貴婦人用装身具

各種電器及材料

各種蓄音器及音譜

各種楽器オルガン各種

京城本町四丁目  
**織居商店**  
電話三三三番

**祝三千號記念**

和洋諸紙販賣

活版石版印刷

各種帳簿製造

印刷用インキ販賣

京城永樂町二丁目  
**播本商店**  
電話百十番  
振替京城三〇番

**祝三千號記念**

京城新町遊廓

**組合員一同**



# 祝三子號紀念

京城府

松村三省

京城旭町一丁目二百二番地

京城日丸水産株式會社

電話一〇八番  
電器 ケヒ

日清生命株式會社

朝鮮出張所

所長 横田瀧三郎

京城黃金町二丁目  
電話一四九六番

京城本町一丁目

山岸天佑堂藥房

電話二〇一四番

山岸天佑堂機械部

電話一〇六番

京城南大門通一丁目

中山洋紙店

電話一三四一番

京城南大門通三丁目  
印章及彫刻

萬祥堂

電話一九九五番

京城本町二丁目

大正足袋城支店

電話一八六五番

資本金 七百萬圓  
京城黃金町二丁目

淺野セメント株式會社出張所

電話六六三番

京城黃金町三丁目

淺野スレート株式會社出張所

電話六六三番

太平生命株式會社

京城支部

京城黃金町二丁目  
電話一四〇二番















# 祝三千年紀念

本府府榮町  
和洋食品特約店  
**沖永商店**  
電話六一番

本府大和町  
石崎合名會社  
**岡村商店**  
電話一六四番

本府府祝町  
精米業  
**太田孫三郎商店**  
電話五三番

本府府榮町  
精米業  
**木村健商店**  
電話二〇番

本府府祝町  
客室完備  
茶代謝絶  
**本浦ホテル**  
電話三一七番

本府府榮町  
精米業  
**金福田精米所**  
電話一九番

本府府祝町二丁目  
鎌田産業會社  
**本浦支店**  
電話二二〇番

本府府祝町二丁目  
朝鮮實業會社  
**本浦支店**  
電話一三六番

本府府祝町二丁目  
諸印刷並に  
迅速丁寧  
**木山印刷所**  
電話三〇九番

本府府祝町二丁目  
製州半紙製紙小賣  
**石矢商店**  
工場 製州南門外

本府府祝町一丁目  
全木下政太郎商店  
電話二二六番

本府府祝町二丁目  
會渡邊藤太郎商店  
電話二二二番

本府府祝町二丁目  
谷村道助商店  
電話三八番

本府府祝町  
貿易商  
**福田又文商店**  
電話四九番

本府府祝町  
内外藥品  
**本下藥店**  
電話一二番

本府府榮町  
守田千助商店  
電話一六番

本府府祝町  
石矢春吉  
電話三三六番

本府府祝町  
市山峰太郎  
電話三三六番

本府府祝町  
町田組出張所  
電話三三六番

## 祝三千年紀念

効能  
慢性胃腸病 婦人病  
リウマチス 神經痛

## 釋玉寺温泉開業

本寺は清酒園地なる別荘  
風の建築にして中流以上の  
家族的清遊に適す

## 甘泉亭

營業時間にして御食事は  
御隨意に外一般入  
浴者を歓迎す

京元釋玉寺

温泉御案内所  
松竹園  
雪峰館

入浴券は案内所にあり

## 合資丸吉廻漕店

朝鮮元山港  
電話二〇・二三八番  
振替口座京城三〇一七番

運送部  
電話五三五番  
振替口座京城三〇一七番

通關部  
電話一五二番  
振替口座京城四一七番

荷捌所  
電話二二三番  
電話二〇四番

今や七連送店  
電話三三三番  
今都築組連送店  
電話三三九番  
小野組連送店  
電話二四三番

本府府祝町  
大岡徳太郎商店  
電話一五四番

仁川本町一丁目(電話四二番)  
**慶田組輸出部**  
仁川海岸通關所(電話七二番)

仁川稅關構内(電話二七八番)  
**慶田組荷捌部**  
慶田組出張所

仁川本町三丁目  
**徳本商店**  
電話四四二七番  
振替口座京城三六四番

仁川海岸町一丁目  
**加來商店**  
電話四七番  
振替口座京城二六〇番

仁川本町一丁目  
**村谷吉藏本店**  
電話四五六番  
振替口座京城五九番

仁川本町一丁目  
**村谷勘一商店**  
電話四二〇番  
振替口座京城六一番

仁川新町一丁目  
**美濃谷榮次郎商店**  
電話一一八番  
振替口座京城八三番

仁川本町四丁目  
**白神洋行**  
電話四一一六番  
振替口座京城九二七番







# 農作上の緊急警告(上)

早春に際し農家の注意を促す

本田幸介

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。

農政一進轉機  
農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。農政の進歩は、農家の注意を促す。早春に際し、農家の注意を促す。



## 本溪湖炭 順炭 煙台炭

各種炭は今回新設の龍山貯炭場に十分の貯炭致置候間直接當所又は特約店に御用命被仰付度尙鐵道沿線は一車廿五噸以上の御注文被下候節は一週内に到着可仕且又御使用向き御申聞け候へば石炭の性質を案じ尤も適宜なる炭御供給可申上候

最も多くの固定炭素を含み「カーデ」 「フ」炭に類似せる石炭なり 適宜に酸素を供給せば八千「カロリー」 の強熱を發する石炭なり 適度の粘結性を有し多くの炭分を含める良質の石炭なり	其層百三十尺以上百九十尺に亘り全層を通じて同様の性質を有せる石炭なり 其色漆黒にして光輝強く炭質硬堅なる石炭なり 揮發分に富み尤も燃付易き有煙石炭なり 灰分極めて少量にして「クリンカー」を生ずるとなく燃焼十分なる石炭也 硫黄分を含有するも少なきが故に汽罐の鏽蝕に損傷を及ぼすも少なき石炭なり	半無煙の石炭なり 固定炭素量尤も多く百分中七七・四平均を有する石炭なり	煙臺炭は家事用に使用するも煤煙の患なく常に室内の清潔を保つ 煙臺炭は煉炭製造に適す 煙臺炭は一般工業用に又適し殊に石灰窯に之を用ゆるべき其品質を優良ならしむるの特長あり	本溪湖炭は「カーデ」炭と同じく船舶燃料殊に遠洋航路船に適す 本溪湖炭は鍛冶用に尤も適宜且日本炭製出の炭炭は其質堅く發熱力又強く鑄鐵鍛煉用に適當なり 本溪湖炭は尤も火持ち永く一度完全に燃付くときは本炭等しき丈に保火し得る良炭なり 撫順炭は瀝青燃料用として日本産一等炭に匹敵し特に鐵道機關車及船舶燃料に適す 撫順炭は特徴として揮發分多きを以て瓦斯製造用として最優等の石炭なり 撫順炭は一般工業用に尤も適宜なり 撫順炭は著火力に富み家事用として尤も便利徳用なり
--	---	--	--	---

南滿洲鐵道株式會社鑛業部販賣課京出張所

龍山 京町 同

貯炭場

京城御成町電話長一七七〇番電報略號(テコ)







海陸運送 船舶代理  
倉庫棧橋 委託賣買

合名 會社  
**東和公司**

營口海岸通り  
青島北京町  
大連敷島町

鐵南浦西六丁目  
朝日組出張所

鮑大敷網漁塲主

奥	德
田	田
總	平
造	一